

笠岡湾干拓地で飼料用トウモロコシ収穫始まる

1 市町村名 笠岡市

2 内 容

笠岡湾干拓地内の大規模酪農家が設立した（農）干拓コントラ（組合長：竹信博巳、組合員5名）は飼料費の低減と堆肥の有効利用を目的に、飼料用トウモロコシの二期作栽培に取り組んでいる。

7月25日から10日間程度で278haの収穫・調製作業を行うと同時に、組合員の牛舎周辺にあるバンカーサイロに詰め込みを行っている。

今年度は、初期生育時に害虫による食害が一部あったが、天候に恵まれ順調に生育した。収量は昨年と比べてほぼ同様であったが、子実割合が多く充実していた。

収穫を終えた畑は、二期作目の堆肥施用と播種作業を順次実施する。

3 特記事項・補足事項

一期作5品種、7ほ場の平均単収は4,943kg。熟期は乳熟後期～黄熟期（適期）。

平成29年度から同組合は旧粗飼料基地のほ場にも飼料用トウモロコシを栽培している。

県民局は収穫直前に収量調査を実施するとともに、大規模酪農経営の安定を図るため、飼料作物生産・給与及び飼養管理について指導している。